

令和2年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	陸上競技場改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	10	5	2	○
政策	12生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります	担当課室	文化・スポーツ課			
施策	122生涯スポーツ・レクリエーションの振興	担当課室長	小松崎 佳之			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	日本陸連公認の用器具を購入し、第4種公認を取得する。	③令和2年度に取り組む改革・改善内容	陸上競技場メインスタンド改修工事に向けた実施設計を行う。
②①に基づく取り組み結果	日本陸連公認の用器具を購入し、第4種公認を取得した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	陸上競技場	意図(対象をどうするのか)	グラウンド改修に引き続き、メインスタンドの改修を行う。
②事務事業の概要	計測機器等に配慮した空調設備、雨漏り対策のための整備を行うための改修工事に向けた設計を行う。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	グラウンドが整備された陸上競技場において、メインスタンドの整備をすることで、一体的な整備が完了する。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和元年度の事業の成果	日本陸連公認の用器具を購入すると共に、格納する用具庫の設置を行い、第4種公認陸上競技場となった。						
②成果を表す指標	指標名称		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	算定根拠
	i	体育施設用備品購入			1	式	業務取得
	ii	陸上競技用器具庫脇手摺設置			1	式	業務取得
	iii	日本陸連公認競技場登録料			1	施設	公認陸上競技場規程
③事務事業のコスト	平成30年度決算	令和元年度決算	令和元年度決算(事業費)の主な内訳		令和2年度予算		
事業費(千円)	496,294	51,332	金額(千円)		内容	4,380	
	国支出金(千円)	0	11,772	改修工事		0	
	県支出金(千円)	0	39,493	体育施設用備品		0	
	市債その他(千円)	386,800	17,332	67	公認手数料	0	
	一般財源(千円)	109,494	34,000			4,380	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	メインスタンド老朽化に伴う改修工事に向けた実施設計であり、雨漏り対策、空調設備の完備する必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	2普通	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	2普通		
③上記評価の理由	現存施設の老朽化に応じた改修工事のための設計を要する。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和元年度の計画	改修工事、備品購入	令和元年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	改修工事、備品購入	43,072	53,390	当初	43,072	51,332	H30からの繰越	11,772
				H30⇒R1繰越	13,000		現年分	39,560
③達成状況	完了							
④未完了・非着手の理由								
		令和2年度への繰越額(単位:千円)						0